

東北森林管理局

## 山形森林管理署 もがみ支署通信



参加者へ概要の説明



散水の作業 (㎡当たり 5ℓ)



転圧の作業



セリ売りの様子

㎡当たり 29,500 円で落札されたブナ  
長さ 2.20m 経級 48 cm

## 林道現地検討会を開催しました。

【10月5日(火)】最上町の国有林内において、鉄鋼スラグ(簡易舗装)を使用した林道現地検討会を開催いたしました。林道とは、森林整備(間伐)や木材の運搬を行うために使用する林業のための専用の道路であり、各種事業を実行するうえでも、非常に重要な役割を担っております。

今回の林道現地検討会では、県市町村の担当者をはじめ、地元の建設会社、林道工事受注者及び東北森林管理局国有林野モニター2名を含めた、管内関係者に限定し総勢27名が参加して作業の状況を確認しました。

通常的林道新設工事は路体に碎石を敷きますが、当該事業箇所は、山形県では初となる鉄鋼スラグを使用した工事となります。

参加者からは、一日当たりの進捗状況、散水車の散水可能量、維持管理、使用する水、勾配等について様々な質問がなされました。

鉄鋼スラグを使用した林道工事については、施工後の維持管理や、降雨等による路体の洗掘状況、木材運搬トラック走行後の路体状況等(わだちなど)、今後、検討・検証して行かなくてはならない事柄が多々ありますが、鉄鋼スラグを使用した施工も一つの選択肢として検討する必要があると感じさせられた検討会でした。

## 木材の有利販売の取り組み(その2)

【9月28日(火)】山形城南木材市場において木材市日が開催され、当支署からもブナ、ホオノキ、イタヤなど76本約16㎡を出材しました。(広葉樹の委託販売は今回で2回目)

一般的に広葉樹の販売については、虫害の影響が少ない秋口が高値で取引がなされる傾向にあります。

今後も国有林内の森林整備等で出材された広葉樹等については、積極的に有利販売に努めていくと共に、製品生産事業終盤に向けて安全作業を継続していきます。

※販売単価は㎡当たり約17,000円となりました。



山形森林管理署 最上支署

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

